

災害時の外国人支援について考える

～災害時多言語支援ボランティア登録説明会～



12月12日(土)

13:30～15:30

かごしま国際交流センター

どなたでも参加可(無料)

事前に名前・連絡先・住所・

年齢を書いて下記申込先まで

「災害について学ぶ」 13:40-14:10 予定

そもそも災害とは何なのか、鹿児島で想定されている災害の種類や規模はどのようなものなのか、災害時に被災者はどうなるのかなど、災害一般について学びます。

「災害時の外国人支援について考える」 14:10-15:00 予定

【講師：熊本市国際交流振興事業団事務局長 八木浩光 氏】

災害時に外国人は何に困ってしまうのか、どのような対応や支援が求められるのか等について、熊本地震を振り返りながら、鹿児島でできることについて考えます。

【講談内容】

- 災害時要援護者としての外国人
- 外国人の課題整理 ・2016 熊本地震時からの整理 ・熊本地震からの4年を振り返る
- 災害時外国人対応 など

「災害時多言語支援ボランティア登録説明会」 15:00-15:30 予定

鹿児島市国際交流財団が運営する「災害時多言語支援ボランティア制度」について説明。どのような役割をするか、活動の詳しい内容について、そして、何が求められるのかについてお話しします。その後、ボランティア登録を希望する方を対象に登録用紙を配布し、登録手続きを行いますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【主催・申込先】

公財)鹿児島市国際交流財団
かごしま国際交流センター内
(鹿児島市加治屋町 19-18)
TEL : 099-226-5931
FAX : 099-239-9258
Email : kokusai@kiex.jp

※お申し込みの際は、件名に「12月12日講演会」と書いてください。
※ボランティア登録をご希望の方は、その旨の明記をお願いします。

災害時多言語支援ボランティアとは

鹿児島市国際交流財団では大規模な災害が発生した場合、外国人支援活動に従事するボランティアの登録制度を運営しています。

災害時に、災害・行政情報等の翻訳、避難所巡回・生活支援相談等での通訳などを行います。

【登録資格】

- ①鹿児島市内に居住、または通勤・通学している者
- ②満18歳以上の者(国籍不問)
- ③日本語と外国語での通訳もしくは翻訳ができる言語能力を持つ者
- ④鹿児島市内で大規模な災害が発生した場合に行う外国人支援ボランティア活動に対し理解と意欲がある者
- ⑤財団、鹿児島市等が実施する災害時研修や防災訓練に参加できる者

ボランティア登録を希望しない方

でも受講できます！